

工ポ工法

建設技術審査証明第1104号

NETIS CB-980048-VE (掲載期間終了)

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料

鉄蓋修繕



エポ（EPO）工法は、「人孔鉄蓋修繕工法」と「後付工法」の2つの工法の総称です。「道路上のマンホール周囲を円く切断、撤去し、立ち上がり強度の高いESコンクリート（エポキシ系樹脂コンクリート）を用いて復旧する工法です。EPOとは、【Easy・Prompt・Originality】「簡単で素早く、独創的な工法です。」

特長（人孔鉄蓋修繕工法）

① 施工時間の大幅な短縮

独自の資機材を使用する事で、工程の単純化と高効率化・施工人員の削減に成功し、その結果施工時間の大幅な短縮。

③ 耐久性の確保

基層部・表層部の調整工程に、プレキャストのエポリングや独自開発の材料であるESコンクリート（エポキシ系レジンコンクリート）を使用しマンホール周囲の耐久性を大幅向上。

② 低騒音・低振動・低粉塵

騒音と粉塵の発生を抑えた独自の円切りカッターと破断機を使用し、カッター部を防音カバーで覆うことで騒音を大幅に低減。

施工手順（人孔鉄蓋修繕工法）

円切り工



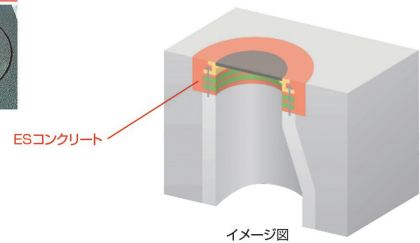
撤去工



調整・復旧工



養生工



特長（後付工法）

① 施工性の向上

マンホールの設置を後から行う為、表層の舗装作業時に、作業機械の障害となる突起等がなく、連続機械化施工が可能となります。

② 安全性の確保

工事期間中の一時交通解放に際し、道路表層部の突起物や段差がない為、歩行者や通行車輛の安全性が非常に高くなります。

③ 舗装の平坦性の確保

舗装された路面表層に合わせてミリ単位の精度でマンホール高さを調整する為、非常に高い平坦性を確保し、騒音・振動の低減、安全性を確保できます。

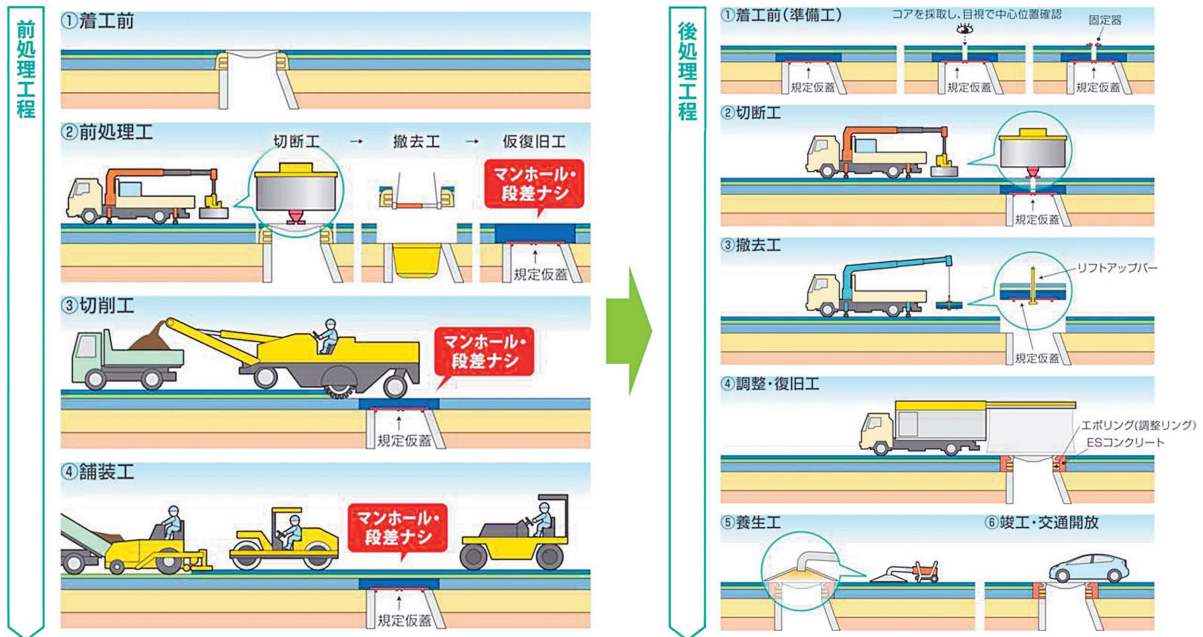
④ 耐久性の確保

独自開発の材料であるESコンクリートにより、アスファルト舗装と同等以上の耐久性が確保できます。

⑤ 環境保全の確保

低騒音・低粉塵での施工が可能であり、工事対象範囲の縮減と産業廃棄物（旧調整材等）の削減ができます。又、鉄蓋周辺の段差に起因する車輛騒音・振動を低減し、環境保全に寄与できます。

施工手順（後付工法：切削オーバーレイ工事）



関連商品

● エポクラックリペア

舗装路面の亀裂を簡単に補修出来る材料です。



- ノンタールで環境に優しい
- 施工に熟練を要しない
- 必要分量だけ確実な混練ができ、打設量に無駄が無い
- 施工後の美観に優れている
- 環境に応じた各種カラーに対応できる

● ガタストップ

鉄蓋のガタツキによる騒音を解消する補修材です！



- 可撓性が良い
- 耐衝撃性に優れている
- 耐久性が良い
- 作業性が良い
- 接着性・耐水性
- 耐薬品性に優れている

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料

鉄蓋修繕